

令和5年度

茨曽根地区コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和5年11月2日（木） 18:00~20:10

◆開催会場：茨曽根地域生活センター 2F 講堂



<質疑概要>

交通手段に関する問題について

発言： 低所得者層の通院などに係る交通費の一部補助について検討してほしい。

回答： 低所得者層向けに交通費を補助する制度はありません。

高齢者向けには「シニア半わり」や「おでかけ65／おでかけ70」などで支援しています。

発言： 公共交通の利用者は免許を返納した方や高校生が主となるため、利用者に寄り添った区バスの運行をしてほしい。

回答： 区バスは通院や通学での利用者の状況をみながらルート設定をしています。

今後も随時ルート変更するなど、利用者の利便性を図りながら運行していきたいと考えています。

発言： 必要な時に出かけられ、家の前まで迎えに来てくれる「オンデマンド交通」の導入を検討してほしい。

回答： 三条市などで取り組んでいる「オンデマンド交通」の情報収集を進めていきたいと考えています。

発言： 燕三条駅や大型基幹病院の利用に向け、国道8号を定期バス路線とした三条方面への取り組みを進めてほしい。

回答： 運転手不足が影響しているなかで、今すぐ国道8号をバス路線にすることは難しい状況だと感じています。

発言： 区内の交通の整備を優先的にやられているが、区外への交通の整備は何かあるのか教えてほしい。

回答： 高校生を想定して、さつき野駅や田上駅までのルートを設定しています。

発言： 南区は高校生を持つ親の送迎の負担が大きいので、その負担に対する補助を考えてほしい。

回答： ご意見を参考にさせていただきます。

防災減災について

発言： 中ノ口川堤防の調査及び強化策などについて、国や県に働きかけをお願いしてほしい。

回答： 県は定期的にパトロールを行い、危険な箇所については部分的に改修を行っています。

また、樹木についても状況をみながら伐採を行っています。

早期に治水安全度が向上するよう、国、県に対し治水対策の推進を継続して要望していきたいと考えています。

発言： 燕市で伐採した堤防の樹木を無料で配布していると新聞で見かけ、そういう方法もありかなと思うがどうか。

回答： 機会を捉えて県に聞いてみたいと思います。

発言： 避難所を開設したときの地域の役割が曖昧で、地域の意識が低く組織化されていない。
地域に寄り添った支援をしてほしい。

回答： 現在地区ごとに避難所運営委員会の設立をお願いしています。

委員会での話し合いのなかで、地域として何をすべきかなどの方向性が見え、皆さま方の役割なども決まりますので、設立に向けた準備をお願いします。

発言： 以前茨曾根地区でコメリ本社に一時避難所のお願いに行き検討してもらったが駄目だった。
近年災害が多くなっているので、改めて区も一緒をお願いに行ってほしい。

回答： ご意見を参考にさせていただきます。

発言： 消火用水の不足が道潟や沖新保地区の住民の不安を生んでいるので、水利の確保に向けた検討をしてほしい。

回答： 道潟・沖新保地区においては消火栓や防火水槽が充実しており、設置状況からみても十分な消防体制が整っていると考えています。

発言： 西蒲区の用水路は常に水が溜まっている。

南区も堰をするなどして水を溜めるなど検討してほしい。

回答： 消防署に伝えるとともにご意見を参考にさせていただきます。

こども・子育て支援について

発言： 南区はかねてより教員の安定確保が難しい地域です。

教育の質を十分に担保でき得る人事異動が行われていないのではないかと。

回答： 教育支援センターにおいて、定期的に学校訪問を行い学校や職員の状況を把握し、校長への指導助言を行っています。

また、気になることや心配と思われることは学校人事課や学校支援課に確実に伝わるようにしており、今後とも課題解決に向けて学校や本課と連携していくよう努めていきたいと考えています。

発言： 白南3地域の学童保育は、いずれも保護者または地域での運営をしているが、支援員の確保や保育の質の向上など、課題が山積している。

この実情を理解いただき行政の壁を越えた支援をしてほしい。

回答： 本庁担当課に伝えるとともにご意見を参考にさせていただきます。

発言： 地域全体で子ども達を支えるために、地域イベントなどへの助成を継続してほしい。

回答： コミュニティ茨曾根においては「こども・子育て支援事業」として地域活動補助金を活用していただいています。

今後も子ども達が家庭や地域、多くの人々に見守られながら笑顔いっぱい成長していけるよう、引き続き活用していただきたいと思います。

発言： 若者が地域に移住・定住しやすい環境づくりを推進してほしい。

回答： 市では移住・定住に向けたセミナーやイベントなどのほかWEBを活用し効果的な広報を行っています。

また東京圏をはじめ、大都市圏から一定の要件を満たして移住した方には最大100万円の支援金を交付しています。

発言： 学校統合などに関する行政決定については、広範囲の市民の意見を尊重してほしい。

回答： 学校統合については、地域の皆さんからのご意見をいただきながら進めていきたいと考えています。

発言： 南区は幼児が遊ぶ施設はあるが、小学生が伸び伸びと遊べる屋内施設や公園がない。

回答： ご意見を参考にさせていただきます。